

地方創生推進交付金 効果検証結果 一覧表

【実績額(＝交付額)：2,430,000円】

交付金対象事業名	具体的な事業名と事業経費内訳・内容	重要業績評価指数(KPI)			担当課における内部評価				外部有識者からの評価	
		指標	目標値(H32年)	実績値(H28年)	事業効果	理由	今後の方針	理由	事業の評価	意見等
復元北前型弁才船「みちのく丸」を核とした ベイフロント計画深化・推進事業	みちのく丸伝承・利活用調査業務【2,430,000円】 …現在、青森市内に上架している「みちのく丸」を、将来的にどのように伝承・利活用していくのが効果的なのか、具体的な調査を行う。調査の結果を受けて、「みちのく丸」を将来の世代へどのように伝承し、そして、どのような方法で利活用をして、外から人を呼び込むのか、検討を行うもの。	ベイフロントエリアでの新規雇用創出数	3件	0件	地方創生に相当程度効果があった	特に来場者数については10月オープンにも関わらず目標値の3倍に迫る来場があった。また、フルタイムでの新規雇用創出はゼロ件であるが、アルバイトについては3件の雇用が生まれているため。 【理由分析】 みちのく丸をベイフロントエリアへ設置できていないため。	事業の継続	3つのKPIの1つを達成している。残り2つについても、みちのく丸の映像や画像については、毎年数件の問い合わせがあるため、みちのく丸をベイフロントエリアに設置することで、ロケーション誘致件数は増加すると推測され、雇用創出についてもアルバイトについては既に3件の雇用が生まれ、今後ベイフロントエリアの発展とともに、フルタイムでの雇用創出に期待が持てるため。	KPI達成に有効であった(10人) KPI達成に有効であったとは言えない(4人)	●目標をクリアできるよう継続して取り組んでほしい。 ●ベイフロント計画深化・推進の可能性を探るにあたり、相応の効果があったと思われます。 ●集客・知名度の観点からすれば、一定の効果は表れている。宣伝方法をもう一歩踏み込んで見直しを行うべきと考える。 ●みちのく丸について、町民にもっと知っていただきたい。町民を対象とした見学会の開催等。 ●加速化交付金事業とほぼ同じKPIの設定に問題がある。KPI達成のための事業内容とはなっていないように思われる。早急にベイフロント計画の具体的全体イメージを町内外に知らせ、観光客を呼び込む施策を講じる必要がある。 ●生業づくりの場や雇用創出の場へと繋げていく重要な事業であるため、今後ベイフロントエリアの発展に向けて町民が一体となった事業の推進が望まれる。
		ベイフロントエリア内の来場者数	7,500人	20,418人						
		「みちのく丸」利活用によるロケーション撮影の誘致件数	2件	1件						



議会による効果検証
総合戦略のKPI達成に有効であった…6名／総合戦略のKPI達成に有効であったとは言えない…4名
【コメント等】 一時的なものでは活性化は無理。今すぐ撤退すべき事業である。(1名)